### 4 名古屋能楽堂

			施設概勢	Ę.							市の収支状	況(千円)(	平成22年度》	決算額)		
	管理運営形態						4年			支出			収			
梅	能楽その他の	の伝統芸能の振興を図るとともに、文	化活動	及び観光の推済	進に寄与する?	ため設置された	施設		指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
施設の現状	です。具体的	には、舞台等施設の貸出や、能楽の	定例公	演の開催、展示	・室の運営等を	を行っています。		指定 管理 施設	87,858	3,232	91,090	7,155	0	83,935	91,090	44,094
· 比												特部	事項			
管		U- I=		世代況 / / /						特記事	耳耳					
理		指標	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成	22年	度	19 40 7						
管理運営指標	利用率(舞台)					68.9	6	64.0								
の状況	収支率	2支率 % 44.0				48.2	4	15.2								
	検討区分	改革改善の取組	121			取組目	標			第3次行財政改	革計画期間内の取締	11目標	宇结店	(平成22年度	:\ #	寺記事項
	快的区方	以単以善以単以善の取制	107			めざす状態			指標	目標値(平成22年	F度) 基準値(平成1		<b>天</b> 稹他	(十成22年度	.) 1	寸記争垻
改革改善の	利用の促進	次期指定管理期間より利用料金制り、一層の利用促進を図ります。	入することによ	目標年次70%	までに舞台の利	川率	舞	台の利用率	70.0%	68.6%	善善	ı	64.0%			
取組	検討区分	改革改善の取組			取組目 めざす状態	]標		目標年度	第3次行財政改	<sup>革計画期間内の取組</sup> 当 到達年		実績(	平成22年度)			
取組目標	利用料金 制度の導入	川用料金 双式の矢座に利用料 6制度が道 11 せか				制度の導入		<u>7</u>	成22年度	達成		状況	利用料	l金制度導入		

<sup>※</sup>支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載

5 公会堂 [市民経済局]

			施設概勢	更							市の収支状況	兄(千円)(	平成22年度》	央算額)		
	管理運営形						1年			支出			収			
旃	市民文化	り向上及び住民福祉の増進を図るたる	か設置さ	れた施設です。	具体的には大	マホール、4階ホ	ール	<u></u>	<b>旨定管理料</b>	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
設の		出を行っています。					É	指定 管理 拖設	48,249	4,625	52,874	3,475	0	49,399	52,874	124,972
現 状											,	特訂	事項			•
1/																
66			取糸	1状況						#± =7 =	- T-T					
管理		指標	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成2	2年月	支	特記事	+ 块					
運 営 指		マール)	84.1	85.0	90.0	92	.4									
標の状況	収支率		%	66.5	67.8	73.1	74	7								
	Male //	7L # 7L # 0 TE //	17.			取組目	標			第3次行財政改	革計画期間内の取組	目標	rt /± /+	/ <del>*</del> 00/-	-\	L+ == == -=
	検討区分	改革改善の取組	14			めざす状態	1 1224		指標	目標値(平成22年	E度) 基準値(平成19		美額個	(平成22年度	1	持記事項
改革改善	利用の促進	次期指定管理期間より利用料金制度、一層の利用促進を図ります。	入することによ	目標年次3	までに大ホール	の利		ホールの 利用率	85.0%	84.1%	善善	(	92.4%			
の 取	<del>                                      </del>	カ某の事の取る	7 Zı			取組目	標				革計画期間内の取組		宝结/3	平成22年度)		
組	快的区分	以単以善の取制	107		-	めざす状態			目標年度	到達段階	到達年	度組	天根(-	一,从22,牛皮,		
相標	利用料金制 度の導入	電討区分 改革改善の取組み 用料金制 Eの導入 平成22年度に利用料金制度を導入します。				制度の導入		平	成22年度	達成		状況	利用料	金制度導入		

<sup>※</sup>支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載

6 市民会館 [市民経済局]

			施設概勢	Ę							市の収支状況	兄(千円)(	平成22年度	決算額)		_
	管理運営形						4年			支出			収			
梅		振興及び市民福祉の向上を図るため	か設置さ	れた施設です。	具体的には、	大ホールや中:	ホー		指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
施設の理	ル等施設の賃	<b>登出を行っています。</b>					į	指定 管理 施設	226,507	61,795	288,302	6,786	52,500	229,016	288,302	260,582
現状												特記	事項			
管				1状況						特記事	T百					
理		指標	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成2	22年	变	1寸 6七字	快					
管理運営指標	利用率(大・中	中ホールの平均)	%	81.6	81.3	86.0	88	8.1								
の状況	収支率		%	55.3	64.9	66.0	6	5.8								
改革	検討区分	改革改善の取約	コル			取組目	]標				革計画期間内の取組	<b></b>	宇結値	(平成22年度	·) 4	詩記事項
革	探引区力	以手以告び取利	107		d	めざす状態			指標	目標値(平成22年	度) 基準値(平成19	年度) 革	大侧胆	(十)从22十)	./ 1	可心事识
改善の取組目標	利用の促進	指定管理者の管理運営について、 により、一層の利用促進を図ります。		旨導していくこと	目標年次之平均利用率	までに大・中ホ <sup>、</sup> 87%	ールの		中ホールの 均利用率	87.0%	81.6%	世帯(年度) 改革改善の取組状況	;	88.1%		

環 ※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載

### 7 芸術創造センター

			施設概要	要							市の収支状況	兄(千円)(	平成22年度	決算額)		
	管理運営形						4年			支出	=1	/ <del>-</del>	収			71 FF 161 A
施	芸術文化の	)創造及び芸術文化活動の交流の場	を市民	こ提供するととも	に、芸術文化	に関する情報的	-A 22		旨定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
設の	ハーサル室等	テうことにより、芸術文化の振興に寄り 穿施設の貸出や、資料室の運営を行	っていす	の放直された地で、	設です。具体	的には、ホール	~~")	指定 管理 施設	92,312	22,237	114,549	659	0	113,890	114,549	58,116
現 状												特言	2事項			
			取約	且状況						特記事	<b>☑ T百</b>					
管		指標	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成	22年	变	付記手	+块					
理運営指	利用率(ホー	]用率(ホール)		82.1	79.7	83.3	8	30.5								
指標の	利用率(リハ・	ーサル室及び練習室の平均)	%	83.7	84.3	86.9	8	38.4								
状況	収支率		%	39.8	37.5	40.3	3	39.6								
	検討区分	改革改善の取締	124			取組目	標				革計画期間内の取組		宝績値	(平成22年度	<u>∓</u> ) #	寺記事項
改	民的巨力	<b>以丰以日</b> 00 秋 //	107			めざす状態			指標	目標値(平成22年	E度) 基準値(平成19	<sup>年度)</sup>	<b>大</b> 根尼	.( 1 %,22 + 13	27 1	小心子久
改革改善の取組目標	利用の促進	指定管理者の管理運営について、 により、一層の利用促進を図ります。	評価・1	指導していくこと		までにリハーサ. 平均利用率90		及	ヽーサル室 び練習室の 均利用率	90.0%	83.7%	年度 改革改善の取組状況		88.4%		

<sup>※</sup>支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載

施設概要

### 8 青少年文化センター

[市民経済局]

計

184,088

利用料金

67,946

特記事項

市の収支状況(千円) (平成22年度決算額)

	管理運営形態	態 指定管理者による管理	募集	<b>長方式</b> 2	\$	<b>6定期間</b>	4年			支出			収	入	
施設の	芸術文化の 寄与するため 等を行ってい	創造及び芸術文化活動の交流の場 設置された施設です。具体的には、 ます。	を市民/ ホール・	こ提供することに や練習室等施設	こより、青少年 その貸出や、青	の芸術文化の扱う ではいるばの	運営 指別	定 理	定管理料 81,130	その他 102,958	計 184,088	<b>使用料</b> 164	その他特定財源 143,494	一般財源 40,430	18
現状							施言	<mark></mark>				特記	上 事項 上		
管理運		指標	取約 単位	且状況 │ 平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22	2年度		特記事	項				
	利用率(大ホ	<b>ール</b> )	%	89.3	89.6	91.6	90.	3							
ഗ	収支率		%	78.6	77.6	83.1	90.8	8							
	検討区分	改革改善の取組	]み			取組目 めざす状態	標		指標		計画期間内の取組度) 基準値(平成19		実績値	平成22年度	)
改革改善(	利用の促進	指定管理者の管理運営について、 により、一層の利用促進を図ります。	評価・打	指導していくこと	目標年次利用率90%				ールの 利用率	90.0%	89.3%	善善	9	90.3%	
の 取	検討区分	改革改善の取組	み			取組目 めざす状態	目標	日	標年度	第3次行財政改革 到達段階	計画期間内の取組 到達年	<del>正</del> 取	実績(-	平成22年度)	
組目標	利用料金 制度の導入	平成22年度に利用料金制度を導	入します			制度の導入			成22年度	達成		組状況	利用料	金制度導入	

<sup>※</sup>支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載

#### 文化小劇場(13か所) 9

[市民経済局]

整備の検討

			施設概要								市の収支状況	元(千円)(	平成22年度流	決算額)		
	管理運営形						l年			支出			収	入		
施	市民の身近	な文化活動の場を提供することによ	り、市民	文化の振興に智	<b>昇与するため</b> 認	と置された施設で	ごす。	/	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
設の	具体的には、	ホールや練習室等施設の貸出や、均	也域文化	と振興のための?	主催事業を実	施しています。		指定 管理 施設	721,006	61,381	782,387	320	0	782,067	782,387	222,681
現状									<u>I</u>			特言	2事項		<u> </u>	
1/\																
管		11-1-		且状況					_	特記事	項					
理運		指標	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成2	22年	芟	13 10 7	- 🛪					
営指	利用率(13館	月率(13館のホール平均) % 78.9				80.7	80	0.6								
標の状況	収支率(13館	平均)	22.6	23.4	23.1	24	4.4									
	<b>投封区公</b>	お苦む美の取り	R Zı			取組目	標			第3次行財政改革	は計画期間内の取組	目標	宝结店	(平成22年度	F)	特記事項
	快副区方	以単以書の取制	107			めざす状態			指標	目標値(平成22年	度) 基準値(平成19	年度)	天祖但	(十成22十岁	٤)	付記争坦
改革改	利用の促進	検討区分 改革改善の取組み 指定管理者の管理運営について、評価・指導してい とにより、一層の利用促進を図ります。				までにホールの	平均		ホールの 利用率	80.0%	78.9%	革		80.6%		
善善	検討区分	改革改善の取組	BAL			取組目	標				計画期間内の取組		宝績(	平成22年度)	)	
の	スローク	<b>以平以音</b> の状态	T			めざす状態			目標年度	到達段階	到達年	度 の	<b>一</b>	1 %44 下区		1館施設の見
取組目標	機能の縮小	検討した結果、「機能の縮小」にはた。 【理由】 文化小劇場はこれまで地域の文化		<)	場の全区整備(「	中区除		成23年度	(瑞穂)整備(昭和)整備		取組状	(瑞穂) 平成20年)	度 実施設計	直し (平 給き	の検討 成23年2月 対結果公表)	
		各区に整備する計画により設置して			瑞穂文化				未定	の検討			(昭和) 整備の検	<del>  </del>		

昭和文化小劇場

しながら整備を進めます。

(瑞穂・昭和)についても、区民の利便性や利用状況に配慮

<sup>※</sup>支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載

### 市民ギャラリー(2か所)

[市民経済局]

計

74,080

利用料金

46,881

			施設概要	要							市の収支状況	兄(千円)(	平成22年度	夬算額)
	管理運営形						4年			支出			収	
施	美術作品等	の発表の場を提供することにより、	市民文化	の振興に寄与す	よるため設置さ	れた施設です	。具	指	定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源
設 の		会示室の貸出や、アートにより親しん						指定 管理 施設	48,892	25,188	74,080	397	14,957	58,726
現状												特記	事項	
1/														
			取約	且状況						4+ =7 =5	- <del>-</del>			
		指標	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成	,22年度		特記事	垻			
管 理 運	利用率(市民	ギャラリー栄)	%	100	100	100		100						
理営指 標	利用率(市民	ギャラリー矢田)	%	75.1	67.4	67.5	(	63.2						
ほの状況	収支率(市民	ギャラリー栄)	%	46.0	48.3	49.9	5	4.2						
沅	収支率(市民	ギャラリー矢田)	%	33.9	30.2	29.3	9	31.8						
	検討区分	改革改善の取	組み			取組目	目標			第3次行財政改革	計画期間内の取組	目標	宇結仿	(平成22年度)
	探的区力	战争以告》以	小口のア			めざす状態			指標	目標値(平成22年	度) 基準値(平成19		大傾心	(干)从22千尺/
改革改善の	利用の促進 (矢田)	次期指定管理期間より利用料金り、一層の利用促進を図ります。	制度を導	入することによ	目標年次	までに利用率7	5%	禾	刊用率	75.0%	75.1%	善善		63.2%
の田か	検討区分	改革改善の取	幺日 ユ			取組目	目標				計画期間内の取組	の <sub>目標</sub> 取	宝结(	平成22年度)
取 組	快的区分	以単以善の取	が山の			めざす状態		目	標年度	到達段階	到達年	度 組	天視(	十八224段)
目標	利用料金 制度の導入	平成20年度に市民ギャラリー矢日 ギャラリー栄に利用料金制度を導		対22年度に市民	利用料金	制度の導入			戊20年度 戊22年度	達成	平成20年 平成22年	接 接 提	金制度導入	20年度 利用 · 22年度 利用*

	実績値(平成22年度)	特記事項
改革改善の	63.2%	
取	実績(平成22年度)	
組状況	(矢田)平成20年度 利用料金制度導入 (栄)平成22年度 利用料金制度導入	

<sup>※</sup>支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載

#### 演劇練習館 11 [市民経済局]

	125 125-11														2.10	
			施設概要	更							市の収支状法	况(千円)(	平成22年度	決算額)		
	管理運営形態	態 指定管理者による管理	募集	長方式		<b>」</b> 定期間	4年			支出			収			
施	演劇その他	の舞台芸術の練習の場を市民に提	供するこ	とにより、芸徒	析文化の振興に行	寄与するため記	没置さ		指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
≘几		⁻。具体的には、リハーサル室や練₹ 〕主催事業を行っています。	習室等施	設の貸出や、	, 子ども向けワー:	クショップや演	劇情	指定 管理 施設	44,390	120	44,510	43	0	44,467	44,510	13,003
<b>見</b> 犬											1	特言	己事項			
管			取糸	1状況						特記事	<del>-</del>					
管理運		指標	単位	平成19年月	度 平成20年度	平成21年度	平原	戈22年	度	付記事	+ 供					
	利用率(全室	指標 単位 平月 用率(全室の平均) %			80.1	79.3		80.9								
票の犬兄	収支率		%	24.6	23.6	23.2		23.4								
_	WEIGN	고 # 고 # A F	П э.	<u> </u>		取組	目標		<u> </u>	第3次行財政改	革計画期間内の取組	目標	<b>⇔</b> /± /±	·/ == + 0 0 /= =	-\	L+ == == ==
	検討区分	改革改善の取締	出み			めざす状態			指標	目標値(平成22年	F度) 基準値(平成19	(年度)	美額個	[(平成22年度	E) :	持記事項
<b>女直女</b>	利用の促進	が 押化 字 悠 理 田 目 L M 利 田 乳				までに利用率	(全室の	)	利用率	80.0%	79.0%	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		80.9%		
D D	検討区分	お苦れ美の取得	KF 21				目標			第3次行財政改	L 革計画期間内の取組	画標 取	宇结(	平成22年度)		
X 日	快的区方	0年以書の収制			めざす状態			目標年度	到達段階	当 到達年	度組	夫禎(	十成22年度			
取組目標	利用料金 制度の導入	用料金 亚中29年度に利用料金制度を道入します				制度の導入			平成22年度	達成		状況		4金制度導入		

<sup>※</sup>支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載

制度の導入

#### 12 音楽プラザ [市民経済局]

			施設概團	更						市の収支状況	兄(千円)(	(平成22年度)	夬算額)		
	管理運営形態	態 指定管理者による管理	募集	<b>美方式</b> 2	\ 募	<b>6定期間</b> 2	2年		支出			収	入		
施		の舞台芸術の練習の場を市民に提				寄与するため設	置さ	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
設	れた施設です	-。具体的には、合奏場やリハーサル	室等施	設の貸出を行っ	ています。		指定		120	54,907	17,531	2,043	35,333	54,907	18,791
の 現		ついては、平成24年度以降隣接する					化を 施設	5	120	01,301	,	,	55,555	01,501	10,131
状		付しています。そのため、両施設の指	定期間	を合わせる必要	があることから	。、平成22年度か	らの				特言	記事項			
IV 4	指定期間を一	・時的に短縮し、2年としました。													
管			取糸	且状況					4+=7=	<b>-</b>					
理		指標	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22:	年度	特記事	4月					
運															
営 指	利用率(合奏	場、大・中リハーサル室の平均)	%	93.1	94.2	93.4	93.6	;							
指															
標 の															
状	収支率		%	48.9	48.2	46.2	50.8	1							
況															
	検討区分	改革改善の取締	B み			取組目	標		第3次行財政改革	革計画期間内の取組	目標	宇結仿	(平成22年度	\ H	持記事項
	大町四万	战车战吾07城市	пол			めざす状態		指標	目標値(平成22年	F度) 基準値(平成19:	年度)	大順心	(十級22千度	, ,	可此事况
改革		次期指定管理期間より利用料金制	庶を道	ス <b>す</b> る~レにト		までに利用率(台					改革				
改革改善	利用の促進	り、一層の利用促進を図ります。	11267	7 000100	場、大・中リ 95%	ハーサル室の平	三均)	利用率	95.0%	93.1%	CX	9	93.6%		
普の											善 の				
取	検討区分	改革改善の取約	用み			取組目	標			革計画期間内の取組	日標		平成22年度)		
組	12411273	\$\frac{1}{2} \frac{1}{2} \frac				めざす状態		目標年度	到達段階	当 到達年原	<del>克</del> 組		1 /// 1 ///		
目											状	:			
標	利用料金制度の導入	平成22年度に利用料金制度を導	入します	0	利用料金	制度の導入		平成22年度	達成		況	利用料	金制度導入		

<sup>※</sup>支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載

制度の導入

13 短歌会館 [市民経済局]

			施設概象	Ę						†	の収支状況	记(千円)(	平成22年度》	夬算額)		
	管理運営形				.,,		2年			支出			収			
旃		向上を図るため設置された施設です	。具体同	的には、集会室	や和室等施設	の貸出を行って	こいま	<u> </u>	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
施設の現状	す。 指定期間に	ついては、現在廃止を視野に入れた	上検討を	行っているため	、平成22年度	からは期間を短		f定 管理 b設	16,451	120	16,571	5,560	0	11,011	16,571	_
状	し、2年としまし	た。						L				特記	事項			
管_		11: 1m		<u> </u>	亚宁00左连	正式 4 左连	TI = 10	о <i>Е</i>	<del></del>	特記事	項					
埋_		指標	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22	2年	<b></b>							
管理運営指標	利用率(全室	の平均)	97.4	97.7	95.0	95	5.3									
標																
の状況	収支率		%	33.2	33.6	31.3	33	3.9								
況						取組目	煙			第3次行財政改革	計画期間内の取組	日標				<u>_</u>
改	検討区分	改革改善の取締	み		-	かざす状態	1 75%		目標年度	到達段階			実績(	平成22年度)		持記事項
改革改善の取組目		築後45年が経過し、施設の耐震性 平成20年度に施設利用者等関係者 を視野に入れ、検討を行います。			施設の廃」				成22年度	達成		改革改善の取組状!	明会を開催 整を行うとと	22年度)利用す し、利用者との もに、管理運 年度末までに	)調 平   	

<sup>※</sup>支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載

#### 14 東山荘 [市民経済局]

		j	施設概要	更						ī	5の収支状況	(千円)(	平成22年度》	<b>央算額</b> )		
	管理運営形	態 指定管理者による管理	募集	<b>長方式</b> 2			4年			支出			収			
施	市民の茶道	、花道等の伝統的芸術の振興を図る	ため設	置された施設で	ぎす。具体的に	は、茶室や和国	を等	1 指定管	<b>管理料</b>	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
施 設	施設の貸出や	や、市民茶会等の主催事業を実施して	ています	0			‡	<mark>旨定</mark> 管理 11,	E91	2,472	13,993	0	0	13,993	13,993	3,574
の								<del>哲理</del> 11, <del>包</del> 設	521	2,412	15,995	U	0	15,995	13,993	3,374
現 状									<u> </u>			特訓	事項			
1人																
ht.h-			取糸	1状況			<u> </u>			44 - 7 - 4	- <b>-</b> -					
管 理		指標	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成2	2年度		特記事	<b></b>					
運																
営	利用率(全室	の平均)	%	55.3	58.6	62.0	62	2.5								
指																
標の																
状	収支率		%	34.3	31.5	34.0	31	1.7								
況			, ,													
	<b>₩</b> =1.57.	가 보고는 뜻 A Fig. 4	1 7.			取組目	標			第3次行財政改革	計画期間内の取組目	目標	<b>□</b> /± /±	(正子00左座)		<u>++ -¬ -</u> + -∓
	検討区分	改革改善の取組	14		Ö	めざす状態		指	標	目標値(平成22年)	度) 基準値(平成19年	度)	美領10	平成22年度)		特記事項
改												改				
革改	利田の促進	次期指定管理期間より利用料金制	度を導	入することによ		までに利用率(	全室の	利用	1	55.0%	55.3%	改 革 改	,	62.5%		
改	和711071000	利用の促進 り、一層の利用促進を図ります。			平均)55%			4.171	1 +	00.0 /0	00.070	改	`	02.0 /0		
善の												善 の				
取	検討区分	改革改善の取組	み			取組目	標				計画期間内の取組目	ITO	実績( <del>3</del>	平成22年度)		
組		311311				めざす状態		目標:	牛塻	到達段階	到達年度	組				
且	andal o	・ 平成20年度に文化財登録の申請手										状	文化庁に	手続を依頼し	てい	
標	役割の 再敷理	て、公の施設である登録文化財とし	て指定管	管理者制度を活	登録文化	財として保存活	用	平成22	2年度	達成		況	る。茶室、庭	園等施設を生	Eカ <sup>3</sup>	
	円定性	再整理 て、公の施設である登録文化財として指定管理者制度 用して保存活用を図っていきます。											した事業を実	<b> レ施</b> 。		

<sup>※</sup>支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載

#### コミュニティセンター(202か正一211か正)

・各局の出張講座などの調査・把握とメニュー作成及び各館

・柔軟な受け入れ体制などの条件整備 ・地域福祉事業との連携による有効活用の推進 [古足奴汶巴]

	ニティセンター(2087												\		
佐田里兴元		施設概要		八古   1	3.¢5.₩0.88	4/5	_			市の収支状	<u>況(千円) (</u>	平成22年度	- 191 HF41		7
管理運営形				- 1,70	17-771111	4年		f定管理料	<u>支出</u> その他	計	使用料	その他特定財源	<mark>!入                                    </mark>	計	利用料
利用に供する	とふれあいのある地域社会の形成を6ため設置した施設です。 概ね小学校 をシターの管理運営に携わること自体なく、地域の公共的団体を指定管理者	と通学区 ながコミ∶	☑域ごとに1館を勢 ユニティ活動の推	整備していまっ	す。	<b>‡</b>	1 定理 施	155,089	31,779	186,868	146	2,409	184,313	186,868	—
		取糸	且状況								<b>1</b> 寸 ā	<b>己事項</b> 			
				平成20年度	平成21年度	平成2	22年月	臣	特記事	項					
1館あたり利用			12,647	12,996	13,158	,	.292								
検討区分	改革改善の取組	み			取組目	1標		11-1 <del></del>		<b>革計画期間内の取</b> 線		実績値	(平成22年度	F) #	寺記事項
1211121	711 712 1 111	-			めざす状態			指標	目標値(平成22年	達) 基準値(平成19	9年度)	人们民间		'	ではいかでス
利用の促進	各コミュニティセンター指定管理者 運営と積極的な広報を指導します。 れるよう、市ウェブサイトや広報紙を 報に努めます。	また、広	く市民に利用さ	目標年次	までに平成19年 対し10%増加	E度の		館あたり 川用者数	13,912人	12,647	革		3,292人		
検討区分	改革改善の取組	1 <i>A</i>			取組制	∃標				革計画期間内の取締		宝結(	平成22年度)		
	<b>以平以音</b> の取制	10 /-			めざす状態			目標年度	到達段階	到達年	度の	<del>人</del> 順(	1 7%22 干皮		
	各局が実施する出張講座などでコ 用されるよう、関係局及び指定管理 解決の学習・実践の場として、利活月	きかけ、地域課題								取組状					

平成21年度

達成

他施設との連携事業の実施

他施設との連携

役割の

再整理

<sup>※</sup>支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載

### 地区会館(6か所)

[市民経済局]

利用料金

21,478

特記事項

指定管理者制度導入

			施設概象	更						ī	5の収支状	況(千円)(	平成22年度	<b>夬</b> 質額)	
	管理運営形				※募 排	定期間	4年			支出		<u> </u>	<u> </u>	101 000	
		おいて、学習、集会、体育、レクリエ						1 指定	定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源		計
施設の現状	市の実施する集会室、和室供しています	る福祉、教育、文化等に関する事業の る、茶室、実習室、体育室のほか、児	りために 童室、区	活用するため設  書室などを備え	置された施設	です。具体的に	には、	指定 管理 10 施設	06,450	23,834	130,284	397	3,301	126,586	130,284
			T /-	D. U. VO.								特記	書項		
씥		4E-14#	10.1	且状況   東京は8年度	亚宁。左东	亚宁04左连	I at the	00 左 幸	4	特記事	項				
理		指標	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	半成	22年度							
運営	集会室の利用	用率(6館平均)	%	45.5	48.2	49.4	5	0.7							
指標の	体育室の利用	用率(6館平均)	%	82.4	81.7	81.6	8	4.7		平5月6日 区会館開館					
为 汤		用率(6館平均)	%	49.3	51.8	52.2	5	1.1							
	検討区分	改革改善の取約	H 21	-		取組目	目標			第3次行財政改革	計画期間内の取締	祖目標	宝结店	(平成22年度	)  特
	快刮区刀	以単以書の取制	出の			めざす状態		-	指標	目標値(平成22年	度) 基準値(平成19	9年度)	<b>天</b> 祺胆	(十成224段	/ 1ন
也 革 也 善 で		市ウェブサイトへの施設PRコンテン議での施設PRなど、多様な機会や 施設の利用PRをし、地域ニーズの規図ります。	手法を用	いて積極的な	日標午代	までに平成19年 設の平均利用	率の		利用施設 匀利用率	54.3%	49.3%	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		50.3%	
り取り		対区分 改革改善の取組み				取組目	目標				計画期間内の取締	H7	宝结(	平成22年度)	
組	快的区方	<b>区分</b> 改革改善の取組み				めざす状態		目	漂年度	到達段階	到達年	度組	天祖(	一,戏22 牛   及 /	
担持		平成21年度 指定管理者公募	_		指定管理	者制度の導入		平成	22年度	達成		状況	指定管理	理者制度道 7	

指定管理者制度の導入

平成22年度

達成

平成22年度 指定管理者制度導入

制度の導入

<sup>※</sup>支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載

### 17 なごやボランティア・NPOセンター

				施設概望							ī	†の収支状	<u>況(千円)(</u>	平成22年度》	夬算額) 📉		_
		管理運営形						4年			支出			収			
		ボランティア	やNPOの活動を支援・促進するたと	か設置さ	れた施設です。	具体的には、	市民活動に関す	する		指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
言の表	没 の 見	情報収集や挑機・備品などの	是供、相談、講座等を実施しているほ の設備の貸出等を行っています。また 情報提供しています。	か、会談	義室・集会室や2	フリースペース	などの提供や目	T刷 団体	指定 管理 施設	29,400	2,053	31,453	0	1,780	29,673	31,453	2,546
4	犬												特記	事項			
				T∇糸	1状況							_					
ŕ	<b></b>		指標	単位		平成20年度	平成21年度	平成2	22年	度	特記事	項					
五	里電	集会施設利用		%	69.9	75.5	74.0	72	2.9								
<b>ᡮ</b>	D	ホームページ	上で登録している団体数	団体	146	302	541	6	79								
	犬 兄	主催講座・イ	ベント回数	口	50	45	64		73								
2	2 上	検討区分	改革改善の取締	用み			取組目	標		16.17		計画期間内の取締	L)X	実績値	(平成22年度	(1) 特	詩記事項
Ē	草	KIIIE	\$\frac{1}{2} \frac{1}{2} \frac	4.7			めざす状態		<u> </u>	指標	目標値(平成22年	度) 基準値(平成1		人根尼	(17%== 17%	./	1 HO T - X
日本日本	<b>火善の反狙目票</b>		特に午前の利用率が低いため、 団体に向けて個別・重点的にセーバ 他」欄は、経常修繕費を記載	シニア世レス活動	t代の市民活動 を行います。	目標年次為	までに利用率77	7.6%		集会施設 利用率	77.6%	69.9%	改善の取組状況	7	72.9%		

### 18 国際展示場 [市民経済局]

			施設概象	更						ī	5の収支状況	兄(千円)(	平成22年度	決算額)		
	管理運営形	態 指定管理者による管理	募集	<b>長方式</b> 公	※募 指	<b>定期間</b>	4年			支出			収			
施	産業貿易の	振興及び国際経済交流の促進並び	に市民	福祉の向上に資	するため設置	置された施設です	す。 具 🧎	指定	2管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
設の	体的には、展	示施設3館とホール、会議ホール・会	議室7	室や駐車場等を	備え、利用に	供しています。		章 注理 22 正設	28,890	112,527	341,417	645,722	68,859	△ 373,164	341,417	_
現状										<u> </u>		特訂	事項			-
状												174				
			<del></del>													
管		1K.1m		且状況   東京は8年度	正代00左连	亚宁04左连	TT = 10	0左曲	_	特記事	項					
理運		指標	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成2	2年度			•					
建営 指標	利用率(展示	施設)	%	45.4	41.6	40.0	37			迷等により利 <sub>。</sub>						
ほの状況	収支率		%	221.0	177.1	186.1	209		より収支	能定管理料等 でででは ででである。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 できる。	V) 胜負 削減	<b>(</b> _				
7,0	40 = 1 == 10	7L#7L* 0 F-/	7			取組目	! !標		1	第3次行財政改革	計画期間内の取組	目標	/ /	( <del></del>		+==+- <del>-</del>
	検討区分	改革改善の取組	Hみ			めざす状態	1 1731	指	旨標	目標値(平成22年)	<b>変</b> ) 基準値(平成19	年度)	美頹値	(平成22年度	()	寺記事項
改革改善の	利用の促進	指定管理者に対して一層の取り組 に、設備の機能強化や更新を進め、 す。	み強化 利用率	を要請するととも の向上に努めま			犬況を 試成		用率	_	45.4%	一		37.2%		一展示館の
の 取	給討区分	検討区分 改革改善の取組み				取組目	目標				計画期間内の取組	HT	宝繕(	平成22年度)		が状況を勘 、利用料金
組	探时位力	改革改善の取組み				めざす状態		目標	票年度	到達段階	到達年	<del></del> 組	大順(	一次22十段)		の導入を検
目標	利用料金 制度の導入	現在、第1展示館の整備を進めて つ、利用料金制度を導入してまいり	の状況を見つ	利用料金	制度の導入		平成	25年度	_		状況			אַלעון	討	

<sup>※</sup>支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載

### 19 中小企業振興会館

[市民経済局]

利用料金

450,694

特記事項

			拖設概要	<del></del>						市	の収支状況	況(千円)(	平成22年度	夬算額)	
	管理運営形	態 指定管理者による管理	募身	<b>長方式</b> グ	\$	<b>旨定期間</b>	4年			支出			収		
施	中小企業の	振興及び産業貿易の促進並びに市	民福祉	の向上を図るた	め設置された	施設です。具体	的に		定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計
設 の	は、吹上ホー しています。	ル、ファッション展示場、メインホール	⁄、展望/	ホール、会議室	10室や駐車場	景等を備え、利用	月に供 指 機 施		3,445	2,527	55,972	22,956	320,012	△286,996	55,97
現 状									1			特言	事項		
扒															
盔			取糸	且状況						特記事項	5				
管理		指標	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成2	2年度		付記事人	Ę				
理運営指標	利用率(展示施設)		%	67.9	62.0	59.5	63	.6	は達成で	氐迷等の影響を できなかったか	ぶ、利用料金	金			
の	収支率		%	216.9	205.3	189.5	212	2.4	制の導力が向上は	入により利用率 した。	<b>区及び収支</b>	[率]			
	検討区分	改革改善の取組	7,			取組	標		•	第3次行財政改革記	ト 画期間内の取締	祖目標	宇繕店	(平成22年度	
	快刮凸刀	以単以書の取利	107			めざす状態		į	指標	目標値(平成22年度	基準値(平成1	9年度)	<b>天</b> 棋但	(十成224段	,
改革改善の	利用の促進	指定管理者に対して一層の取り組 に、設備の機能強化や更新を進め、 す。				の利用率77.6%	/ 0	利	川率	77.6%	67.9%	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		63.6%	
の 取	給討区分	検討区分 改革改善の取組み				取組	目標			第3次行財政改革記		の <sup>組目標</sup>	宇結(	平成22年度)	
組	汉印区刀	受討区分				めざす状態		目村	漂年度	到達段階	到達年	度組	大順(	1 残化中区	
目標	利用料金 制度の道 7	用料金 取成22年度に利用料を制度な過		•	利用料金	制度の導入		平成	22年度	達成		状況	利用料	·金制度導入	

<sup>※</sup>支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載

#### 20 公設市場(10か所→9か所)

			<del>/п. 1</del> 0т a	F								45.00	0			
	管理運営形		<u> </u>		1 +6	定期間	_	г		支出		15,28		7		1
				<b>美方式</b> 図ス月的本部等					管理運営費	<del>又田</del> その他	計	使用料	収.	一般財源	計	職員数
施	口用必需的	品を小売させ、市民の消費生活の安定	一門上で	凶る目的で設置	1040に肥政(	9 0			官垤建否其	ての他	ĒΙ	使用科	ての他特定別源	一阪別派	ĀΙ	
設の現状	名古屋市グ	、設市場条例に基づき、販売人に販売 直営としています。	<b>売業務の</b>	許可等を行うな	ど行政判断を	:伴う業務が多く	ある値施	営	9,649	5,639	15,288	50,735	4	△ 35,451	15,288	_
北										*		特記	事項			
170	•							Ī								
管				状況						特記事	τ百					
		指標	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22	2年	度	14 00-3-	快					
理運営指		80%以上の市場割合(廃止した市場	%	67	80	80	78	8								
標の状況	地域密着事	業の実施割合(廃止した市場を除く)	%	67	60	70	6′	7								
改革	検討区分	改革改善の取組	み			取組目 めざす状態	標		目標年度	第3次行財政改革 到達段階	<sup>計画期間内の取組</sup> <b>到達年</b> 月	-	実績(ご	平成22年度)	4	詩記事項
改革改善の取組目	廃止	地域に支持されている市場につい 業や環境・高齢者に配慮した店舗で 場づくりを支援し、市民ニーズを失っ 時廃止します。	ては、 は で な た 市場	地域との交流事 、地域密着型市 については、随	116 (4) - 4	et . (- ) - , - , - , - , - , - , - , - , - ,	場の支 場の廃		<del>口候平及</del> 随時	達成	<u>到廷平</u> 6	単改善の取組状	(平成20年度 有松公設市 の廃止 (平成22年度 南公設市場	場、西公設市 (E)	万場	

<sup>※</sup>支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載

21 名古屋城 [市民経済局]

			施設概要	更						市の収支状	況(千円)(	平成22年度》	央算額)		
		管理運営形態 市直営による管理	募集	<b>美方式</b>	- 指	定期間	-		支出			収			
		全国有数の城郭であり、多くの観光客が訪れる	貴重な勧	光資源です。	当地の歴史やこ	文化を国内外に	発信 🔪	管理運営費	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	職員数
		する名古屋のシンボルであるとともに、市民の憩し	への場とし	しても親しまれて	います。										
ţ	包														
Ī	殳	日常の維持管理、天守閣内の展示運営、四季	折々の催	事の開催など、	経常的な管理	運営業務に加	え、直営	401.040	99 105	E10 14E	200 000	EQ 257	01 000	E10 14E	97
(	カ	石垣の修復や重要文化財建造物の修理などの	を備を、集	片別史跡全体整	備計画に基づ	うき進めています	ト。名 <mark>施設</mark>	491,040	28,105	519,145	368,960	58,357	91,828	519,145	27
Ŧ	見	古屋城に関する業務は多岐にわたり、他官庁との	)調整も参	多く、市直営によ	り管理している	ます。	0 1.								
4	犬		., ,												
											特記	事項			
f	讆		取約	1状況					特記事	i τ점					_
Ŧ	里	指標	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年	F度	行品等	+快					
	重														
ż	営														
į	H														
		年間入場者数	人	1,196,500	1,246,279	1,352,344	1,517,7	27							
_	D			, ,	, ,	, ,	, ,								
×	犬														
	兄														
	-			l			l								

### 22 名古屋国際会議場

			<b>拖設概</b> 望								市の収支状況	兄(千円) (	平成22年度	決算額)_		
	管理運営形					H / C / / / / / / /	4年			支出			収			
施	国際交流の	推進や産業、学術、文化の向上に資	するた	め設置された施	設です。具体	的には、国際会	議を		指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
設の現状	はじめとする	コンベンションや音楽会、展示会など	の利用の	こ供しています。				指定 管理 施設	0	73,157	73,157	28,391	55,337	△ 10,571	73,157	929,468
現												特記	事項			
			T- 4													
管		+ヒ+両	10 . 10	1状況   東京10年度	亚芹00左连	一元代の左右	<u> </u>	·00/=	<u></u>	特記事	項					
埋		指標	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成	,22年	<u></u>							
理運営指標	利用率		%	75.0	70.9	66.0	6	67.6								
標の状況	収支率		%	115.8	97.2	92.7	1	14.5								
	· 사라다시	ᆉᅷᆉᅔᄼᄧᄱ	17.			;				第3次行財政改革	計画期間内の取組	目標	中生法	/亚芹00左曲		+=7 亩 -15
	検討区分	改革改善の取組	lot			めざす状態			指標	目標値(平成22年	度) 基準値(平成19	年度)	<b>夫</b> 稹旭	(平成22年度	.) 1	寺記事項
改革改善の	利用の促進	指定管理者の取り組む利用者サービス向上策につ				や市の大規模= 方針を勘案した 達成	、最善		利用率	_	75.0%	改革改善の		67.6%		
取	検討区分 改革改善の取組み					取組目	標				計画期間内の取組	日保 HT	宝績(	平成22年度)		
組	KITE/J	<b>以中以音</b> の状態			めざす状態			目標年度	到達段階	到達年	度 組	大順(	1 /火仁一尺/			
目標	利用料金 制度の導入	平成22年度に利用料金制度を導力		利用料金	制度の導入		긔	元成22年度	達成	平成22年	状況	利用料	金制度導入			

<sup>※</sup>支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載

#### 23 中央卸売市場本場・北部市場

[市民経済局]

			施設概要	更							市の収支状	況(千円)(	平成22年度	決算額)		
	管理運営形			<b>大式</b>		定期間			か エロ ハロ ユンチ 井 1	支出		H 173/4	<u> </u>			7746 🖂 344
		事の取引の適正化と流通の円滑							管理運営費	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	職員数
施設の現状	集荷及び分荷 卸売市場法	・す。具体的には、卸売場などの 時を行っています。 ・及び名古屋市中央卸売市場業 監督・指導等行政行為など行政半	8条例等に	基づき設置され	し、市場取引に	かかる許認可事		直営施設	2,957,892	95,577	3,053,469	3,098,044 特記	0 <b>2</b> 事項	△ 44,575	3,053,469	50
				1状況						特記事	<b>主</b> 佰					
		指標	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成	,22年	度	14 00=	<b>产</b> 农					
管理運	取扱数量の値 (前年度対比	指標 文扱数量の伸率 前年度対比)		97.3	97.3	96.6	g	92.8								
理運営指標	収支率			77.9	82.7	85.6	8	88.1								
の状況	光熱費及び液	光熱費及び汚水処理コスト		252,812	265,284	228,612	210	6,621								
沈	取扱数量1トン (管理運営費	ンあたりの運営費 /取扱数量)	円	2,513	2,413	2,358	2	,427								
改	給討区分	検討区分 改革改善の取組み				取組目	標				革計画期間内の取	組目標	宝績値	(平成22年度	<b>主</b> )	宇記事項
革	スロセカ	英討区分 改革改善の取組み				めざす状態			指標	目標値(平成22	年度)基準値(平成1	19年度) 革	大順に	1 10,224 13	13	加予为
改革改善の		老朽化した空調設備の改修に	際してコー	<sub>ジェネレーション</sub>				<u>علد:</u>	執書 及び活			改革改善の				

光熱費及び汚水処理コストの削減

光熱費及び汚 水処理コスト 244,668千円 252,812千円

取組状況

216,621千円

経費の縮減 方式を導入し、また下水道に接続することにより、光熱費及

び市場内における汚水処理に係るコストを削減します。

取組目

<sup>※</sup>支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載

### 24 中央卸売市場南部市場

			施設概要							ī	市の収支状	況(千円)(	平成22年度	決算額)		
	管理運営形			<b>長方式</b>		定期間	_			支出			収			
	生鮮食料品	等の取引の適正化と流通の円滑化	を図るこ	とにより、市民生	活の安定を実	現するために	設置		管理運営費	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	職員数
		す。具体的には、卸売場などの市場	易施設を	設置管理し、卸	売業者などが負	<b></b> 関の集荷及び	び分									
施 設	荷を行ってい	ます。														
設	知志古坦法	及び名古屋市中央卸売市場業務多	を何生に	<b>並べき設署され</b>	古担助引に	かかる釣靭可言	主教	直営	1,901,466	38,105	1,939,571	1,129,289	0	810,282	1,939,571	11
の 現	市場業務の緊	なび名百座市中矢郎先市場来研究 監督・指導等行政行為など行政判断	を伴う業	※ プロ収置でする 終が多くある。	、川場取りに	かかる可応可言 としています.	F137 \	心改		•						
状	110 300 200333 12 11		CIII	37.7 3 (0) 0 = 0												
							-					特記	事項			
												1780				
			Tros	且状況												
管			単位		平成20年度	平成21年度	平成	22年	度	特記事	項					
	取扱数量の値															
運	(前年度対比		%	189.1	102.0	102.1	9	97.8								
理運営指	(137 1 207 37 2	,														
標	1頭当たりの光	<b>光熱水費</b>	円	593	753	553	5	562								
の	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,															
状	#. IF W. E 1.	Je Je Je o VIII W H	I	10.011	22.22.4	10.050										
況	取扱数量1トン	ンあたりの運営費	円	19,314	22,384	19,353	20	),764								
改	₩=1E= /\	7- # 7- # 0 F-	L		取組目	] 目標			第3次行財政改革	計画期間内の取	組目標 25	ch /=  -	·/ == + 0 0 /= =	<u>-</u> \	+=7===	
革	検討区分	改革改善の取		b	めざす状態	1 1000		指標	目標値(平成22年	度) 基準値(平成1	19年度) 革	<b>夫</b> 稹但	[平成22年度	支) 1	特記事項	
改革改善											2       19年度)       2       2       3       4       5       6       6       7       8       8       9       8       9       9       10       10       10       10       10       10       10       10       10       10       10       10       10       10       10       10       10       10       10					
												善善				
の	経費の縮減	効率的で環境にやさしい施設の過	重営に努	め、光熱水費の	目標年次記	までに1頭当たり	りの光		光熱水費	563円/頭	593円/	が一切	_	62円/頭		
組	性質の船側	縮減を図ります。			熱水費5%源	或			儿杰小頁	000円/與	595円/		l <sup>5</sup>	04门/ 骐		
取組目標												組 状				
標												況				

<sup>※</sup>文出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載

### 25 南部と畜場 [市民経済局]

		施設概象	要							市の収支状	況(千円)(	平成22年度》	<b>决算額</b> )		
	管理運営形態 市直営による管理		長方式		定期間	_			支出			収	入		
	市場併設と畜場として、食用に供するため衛生	的に牛・	豚等の獣畜を述	窗正処理し、市	i場に供給する	ことを		管理運営費	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	職員数
+/-	目的とした施設です。具体的には、と畜施設を設	置管理し	、、と畜業者が獣	(畜のと畜解体	業務を行ってレ	ょ									
施 設	す。														
							直営施設	720,560	51,321	771,881	191,860	0	580,021	771,881	13
のロ	と畜場法及び名古屋市南部と畜場条例等に基	づき設置	され、市民に安	全で安心な食	肉を供給する方	ため	加山区								
現 状	市直営としています。														
1/											特記	事項			
							_								
		T- /						-							
管	15.12		且状況 上来 (* 4 8 年 年	T-+00-F-			<del>-</del>	<del></del>	特記事	耳					
理	指標	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成	224	<u></u>	17,40	~					
雷	)														
一世	と畜頭数の伸率	%	118.1	101.2	102.5	9	06.0								
運 営 指	(前年度対比)	, -													
標															
の															
状	と畜頭数1頭あたりの運営費	円	3,027	3,113	2,766	2.	,791								
況			,	,	,		,								

#### 26 文化センター(2か所)

[市民経済局]

			施設概	要							市の収支状	況(千円)(	平成22年度》	夬算額)		
		管理運営形態 市直営による管理	募	<b>集方式</b>	— 指	定期間	_			支出			収	入		
		社会福祉法に定める隣保事業を行う施設として	:設置され	ιた施設です。 昇	具体的には、生	三活相談を始め	各種		管理運営費	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	職員数
_	_	相談事業や、地域交流の促進と教養文化の向上	:を図る名	ト種講座・行事を	実施すること	により、地域社会	全									
ה ה	<b>包</b>	体の中での福祉の向上や人権啓発の住民交流の	の拠点と	して運営している	ます。											
							Ī	直営	17,307	25,197	42,504	0	25,737	16,767	42,504	14
0	り 見	国で「市町村が運営する」と定められていること	から、市门	直営としています	۲.		J.	他設	,	,	,	-	,	,	,	
=	見															
1.	犬						-		1			特計	事項		<u> </u>	
								ŀ				19 11	7 T T			
			取組	祖状況						特記事	する					<u>'</u>
		指標	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成2	22年	度	1寸 記 书	サリ					
é	李															
Ŧ	里	主催事業実施回数	口	1,170	1,199	1,162	1,2	211								
1	重															
÷	· ·	Note to the control of the state														
ŧ	新品	主催事業の延べ参加者数	人	19,558	21,506	18,069	19,	,433								

53,080

73.3

54,425

73.2

67,949

73.3

64,601

73.6

会議室等の利用率(2館の平均)

利用者数

<sup>※</sup>支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載

### 27 名古屋市民御岳休暇村

	施設概要								市の収支状況(千円) (平成22年度決算額)								
	管理運営形								支出			収入					
栋	自然と親しむ	」レクリエーション活動の場として、記	2置された	た施設です。具	体的にはセン	、ラル・ロッジ、コ	<b>トヤン</b>	✓ 指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金		
設の						自然体験事業の地元との連携・		定 7理 283,653 5 <mark>段</mark>	6,012	289,665	5	4,363	285,297	289,665	68,314		
現状	定しています。							特記事項									
1/	指定期間については、平成22年度は施設のあり方を検討するため、期間を短縮し1年としました。																
	取組状況																
管	# 1 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m			_ # 117 -	│平成20年度│平成21年度│ 平成			2年度	生度 特記事		<del>頁</del>						
理		10 100	<u> </u>	1 /2/10   /2	1 1000 1 100	1 /2/21   /2/2	1 /902										
建	利用率(セントラル・ロッジ)		%	45.6	43.8	45.0	43	4									
占指			/0	45.0	10.0		40	.4									
理運営指標																	
の					21,205	17,614											
状況	自然体験事業	美実施状況(延べ参加者数)	人	19,815			15,	075									
況																	
	按計区公	検討区分 改革改善の取組み				取組目標			第3次行財政改革	第3次行財政改革計画期間内の取組目標		宝结(	実績(平成22年度)		特記事項		
改	快的区力	以単以音の取	出の		Č	めざす状態		目標年度	到達段階 到達年度		<mark>变</mark>	天順(	貝(丁)以22十1支/		付記事棋		
革										革							
改革改善									改	( <del>Ti-b</del> 10 c	0 F F 1 + 10 -	1-4					
善の	廃止	地域と協働した自然保護・有効活用の新たな方策や施設の 廃止等について、市民ニーズや地元の意向等も踏まえつ つ、検討を進めます。						自然の有効	世世91年	善の	(平成19~22年度)あり方検 討会、公開討論会での意見						
町					地域との協働により豊かな自然を活かす事業展開			平成22年度			度し取	ション という 生をとはする	が	また   施設			
取組目標	//С.11.							以降		定、施設の	組		め存続する力				
										廃止等	状	で検討					
標									況								

<sup>※</sup>支出のうち「その他」欄は、経常修繕費を記載